

## UPDATE の変遷

8期金属工学科卒：越智 斉

最近、リスキリングという言葉がよくメディアに登場するようになりました。昔はアップデートという言葉で使われていたように思います。現役のころは、現状維持ではだめで常に向上するよう努力しなさいと上司によく言われていました。そんな自分を振り返ってみると、幾つかアップデートするタイミングがあったように思います。誰もがそんな経験があったかと思いますが、そんな私の変遷を述べてみたいと思います。

### 1. 20 歳代後半、N自動車で技術課へ異動となった頃；技術の質と効率について最初の気づき

課長が教育熱心な人で、課全体での問題解決手法教育（KT 法等）やマンツーマンでの指導により時間管理による効率化を叩き込まれました。この頃、N社も米国に工場を作るという計画があり、自分もいつかは海外で働いてみたいと漠然と思っていました。それには海外で必要とされるエンジニアにならないといけない、技術の質を上げなければならない(アップデートが必要)と感じ始めました。

### 2. 30 歳代前半、スペイン支援時の気づき；語学習得の芽生え

N社が買収した現地会社でN社の車を生産しており技術支援の為に3ヶ月出張しました。英検2級は持っていましたが、スペイン語の知識はゼロ。通訳はいたが常時帯同してもらえないので、意思疎通に苦労しました。(当時の現地技術員は英語が殆ど話せなかった) 海外で技術指導するには、現地の言葉を話せるようにしないとダメというのを痛感しました。

### 3. 30 歳代後半、米国新車プロジェクト支援時の気づき；

米国で開発生産する新車を支援の為に、パイロットプラントで米人と共に試作業務を

行いました。

① 英検 2 級程度では、会話の半分ぐらいしか聞き取れない、英語の語彙が不足、技術用語がわからないと散々でした。そんな私に、米国に出向していた課長より、NHK ビジネス英語を薦められ、それ以降、ラジオから録音後ウォークマンを使い通勤時間なども利用し勉強しました。通常の会話のスピードのヒアリングに慣れ、ポキャブラリーを増やすことでなんとかついていけ、会話もスムーズに行えるようになりました。

② 米人に技術指導するには、ロジカルに説明できるようにしないとダメなので、特に新車開発における試作業務は 時系列的に標準、手法、評価が重要であるためマニュアルを勉強しなおした。

4. 40 歳代、米国駐在時(テネシーとミシシッピ合わせて 6 年駐在)の気づき ;

Value Added

私自身の Value を考えられさせ、自分の Value を上げるよう努力しました。

5. 50 歳代後半、韓国部品メーカー採用と支援時の気づき ; 英語だけでは不十分

新車プロジェクトに合わせて LCC 化を目的に新たに韓国から部品を調達することになり、部品メーカーの採用評価、支援を行う部署を自ら新規に立上げました。以前の経験から、韓国語(ハングル)が必須と思い勉強しました。初めて韓国メーカーと取引することになり、N 社式新車展開プロセスを説明、指導、評価しました。それに基づく品質保証計画や技術基準、設備準備、作業標準等が必要な時期に準備適用実行されているかを現場ベースで確認し評価を行う為 ハングルが読めるようになり理解できることは正しく評価指導する上で役立ちました。ただ、韓国メーカーの人も社内で日本語をよく教育され、それも相まって業務はスムーズにいったと思います。

6. 60歳代前半、自動車部品メーカーに転籍、海外工場支援時の気づき；

### 第3外国語の習得他

① スペイン語の再学習； グローバルでの品質保証に責任を持つこととなったが、特に主要拠点であるメキシコと米国を中心に活動を行いました。メキシコではスペイン語が必要であり、再度勉強を行いました。前回は文法で(点過去、線過去、未来形、接続法等)で挫折したので、老体に鞭打って覚えていきました。現地でのお客様とのやり取りは英語でしたが、現場の技術者やオペレーターと片言のスペイン語でコミュニケーションが図れました。

② 新たな技術の取得； 転籍した先がゴム部品メーカーだったので、ゴムの材料、押出、成形等を一から勉強しました。また、各自動車メーカー（OEM）に於いて ISO-9001/QS9000/VDA をベースとした工程&製品監査を行う為、品質システムを現地と共に再構築し、各 OEM 毎の評価を対応支援しました。

振り返ってみると、N社時代は生産技術として車のモデルチェンジ業務に明け暮れ、製造の為の準備計画作成から立上げ迄時間に追われ、目標品質と原価達成の為必死で仕事をこなしてきた中でのアップデートでした。ただ、自分は結果的に語学が中心で、かつ後追いのアップデートでした。

本来は誰もが考えるように、将来（3～5年先）必要となるスキルを考え習得すべきだと思います。自分の目的や目標、目指したいものがあれば積極的に学ぶことが必要だと思います。それと、ロールモデルを見つけ、その人から学ぶこともその一助になると思います。

また、職場は人と仕事で構成されているので、個人のスキルのみならず、上手に人と繋がりが、関係を保つことも重要かと思います。

あなたのアップデートは、どうですか？

—以上—